

食の安全と社会

科学と社会の対話 Vol 2



日時:令和3年3月20日(土) 13:30~16:30
場所:おんらいん(参加自由、無料)

「さかひ」記録



- 13:30~13:35 開会挨拶 澁澤 栄 (日本学術会議連携会員・東京農工大学特任教授)
- 13:35~14:00「社会と科学のコミュニケーションの重要性:最近のリスクを事例に」
西澤 真理子(日本学術会議連携会員・株式会社リテラシー代表取締役)
- 14:00~14:25「ウイルスと人間:動物の関わり~リスクとどう向き合うか~」
杉山 誠(日本学術会議連携会員、岐阜大学副学長)
- 14:25~14:50「ゲノム編集作物について考えるとき」 塚谷 裕一(日本学術会議連携会員、東京大学教授)
- 15:00~15:25「ゲノム編集による海水養殖魚の品種改良」
家戸 敬太郎(近畿大学教授)、木下 政人(京都大学助教)
- 15:25~15:50「食品安全分野の人材育成」 有路 昌彦(近畿大学教授)
- 15:50~16:20 パネルディスカッション「社会へ向けての科学からの情報発信」コーディネーター 西澤 真理子
- 16:25~16:30 閉会の辞 高井 伸二(日本学術会議会員、北里大学教授)